

生命いのちの言葉

平成二十八年三月

くらきより くらき道にぞ  
入りぬべきはるかにてらせ  
山の端はの月

和泉式部

裏面もご覧下さい。

生命いのちの言葉  
三月

暗い心の闇から更に深い暗い道へと  
迷いこんでしまいたいような私を、  
どうぞ世の中を  
あるがままに照らすという名月よ、  
その真の光ではるか先まで  
照らして導いてください

『拾遺和歌集』

苺の実のなる季節、ご参拝の皆さまに実り多きことを祈ります

和泉式部 (いずみしきぶ)  
生没年不詳。平安中期の歌人。大江雅致の娘。  
その生涯は波乱に満ちており、各地に多くの  
伝承を残している。恋歌・挽歌にその抒情歌人  
としての天分が発揮されるとされる。

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>

神社は心のふるさと  
未来に受け継ごう  
「美しい国うらわぶり」